

第41回

2019 産業安全対策シンポジウム

開催期間 **2019年2月19日(火)~22日(金)**

会場 **東京・港区・三田NNホール (三田NNビル 地下1階)**

主催 **公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
一般社団法人 日本能率協会**

対象

安全、製造、生産技術、総務、経営企画、リスクマネジメント等のスタッフ、管理者および経営幹部の方

開催趣旨

わが国の産業界は、市場・生産拠点のグローバル化、高度で複雑なIT利用、熟練技術者の退職等、取り巻く環境の変化により、開発・生産の効率化、品質維持等の観点において多くの課題を抱えています。加えて、自然災害による甚大な被害は、産業界にかつてない影響を残す結果となりました。この状況下において、企業では、安全管理システムの再構築、自然災害、疾病、ヒューマンエラー、事業継続計画の構築等、様々なリスク・課題にさらされており、社会的信頼確保の観点からもこれらのトラブルへの万全の対策が急務とされています。本シンポジウムは、産業界における災害・事故の予防ならびにトラブル後の事業継続のための対策等に関する重要課題をテーマとして取り上げ、また、本年度はパネルディスカッションセッションを企画し、「ヒューマンファクター」について、事例発表者ご参加の皆様と意見交換を行うとともに、産業界全体の安全対策、リスク対応力の向上に寄与することをねらいとして開催いたします。

企画委員会委員一覧

(敬称略)

後援

(30団体申請)

<p>■委員長 田村 昌三 東京大学 名誉教授</p> <p>■委員 佐伯 陽一 旭化成株式会社 環境安全部 保安防災グループ アドバイザー 鈴木 和彦 岡山大学 大学院 自然科学研究科 名誉教授 特任教授 高野 研一 慶應義塾大学 大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授 杉浦 好之 高圧ガス保安協会 理事 斎藤嘉平太 JXTGエネルギー株式会社 環境安全部 副部長 宮田栄三郎 住友化学株式会社 レスポンシブルケア部 主幹 内藤 幸宏 大同特殊鋼株式会社 安全健康推進部 部長</p>	<p>平川 秀樹 中央労働災害防止協会 技術支援部 次長 榎本 敬二 中部電力株式会社 発電カン/ビー 新名古屋火力発電所 所長 佐相 邦英 一般財団法人電力中央研究所 原子力技術研究所 西崎 邦博 東京ガス株式会社 技術本部 基礎技術部長 新井 充 東京大学 環境安全研究センター 教授 小澤 謙二 トヨタ自動車株式会社 安全健康推進部 部長 佐藤 登 名古屋大学 未来社会創造機構 客員教授 / エスベック株式会社 上席顧問 野本 泰之 日揮株式会社 プロセステクノロジー本部 テクニカルHSE部 チーフエンジニア 高橋 健 日本貨物航空株式会社 安全推進室 シニアマネージャー</p>	<p>鳥居塚 崇 日本大学 生産工学部 教授 天川 一彦 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 主幹研究員 榎本 健 東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター 副所長 天野 玲子 国立研究開発法人防災科学技術研究所 審議役 大谷 悟 三井化学株式会社 安全・環境技術部 技本安全推進グループ グループリーダー 川越 耕司 三菱ケミカル株式会社 環境安全部 安全グループ グループマネージャー 板垣 晴彦 独立行政法人労働者健康安全機構 化学安全グループ 部長 小松原明哲 早稲田大学 理工学術院 教授</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>特定非営利活動法人 安全工学学会 一般社団法人 日本火災報知機工業会 一般財団法人 エンジニアリング協会 一般財団法人 日本環境衛生センター 公益社団法人 化学工学学会 一般社団法人 日本機械学会 一般社団法人 危険物保安技術協会 一般財団法人 日本建築設備昇降機センター 高圧ガス保安協会 一般社団法人 日本高圧力技術協会</p>	<p>一般財団法人 災害科学研究所 一般社団法人 日本産業訓練協会 公益社団法人 産業安全技術協会 一般社団法人 日本消防装置工業会 石油化学工業協会 一般財団法人 日本消防設備安全センター 一般社団法人 全国避難設備工業会 一般社団法人 日本損害保険協会 公益財団法人 総合安全工学研究所 一般社団法人 日本電気計測器工業会</p>	<p>中央労働災害防止協会 公益社団法人 日本保安用品協会 一般社団法人 電子情報技術産業協会 一般社団法人 日本ボイラ協会 一般財団法人 日本防火・防炎協会 公益社団法人 土木学会 日本メンテナンス工業会 一般社団法人 日本化学工業協会 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 公益社団法人 日本火災学会</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(敬称略) C: コーディネーター S: スピーカー P: パネリスト ※プログラム内容(講演テーマ・スピーカー・パネリスト・講演の順番等)は変更になる場合がありますので予めご了承ください。

S1 産業安全事故・分析と対策

10:00~13:00

C: 川越 耕司 三菱ケミカル株式会社 環境安全部 安全グループ グループマネージャー

1 事故からの教訓と共有化
S: 岩間 啓一 オフィス イワマ 代表

2 新しいヒヤリハット事例活用の方法論
S: 小嶋 二郎 慶應義塾大学 大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 後期博士課程

3 事故の背景に在る芳しくないマネジメントの予兆管理法
S: 中田 邦臣 特定非営利活動法人リスクセクス研究会 副理事長 兼 事務局長

S2 自然災害対策と危機管理

14:00~17:00

C: 天野 玲子 国立研究開発法人防災科学技術研究所 審議役

1 見たくないことを直視して事業継続を
S: 福和 伸夫 名古屋大学 減災連携研究センター センター長・教授

2 大規模災害時における情報共有の重要性と産官学の役割
S: 白田裕一郎 国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター センター長

3 愛知製油所のBCP(地震版)実効性向上 ~事業所目線の取組~
S: 阿部 隼人 出光興産株式会社 愛知製油所 安全環境室 プロセス安全専任 主任

4 自然災害に対応する災害対策システムの構築と展望について
S: 西村 出 株式会社セブソーイレブun・ジャパン システム本部 システム企画 統括マネージャー

S3 自動化およびICTの進化と安全

10:00~13:00

C: 鈴木 和彦 岡山大学 大学院 自然科学研究科 名誉教授・特任教授

1 製造業のロボットシステムと安全
S: 小平 紀生 一般社団法人セーフティグローバル推進機構 理事
三菱電機株式会社 FAシステム事業本部 主席技監

2 3D計測、ドローンおよびITの安全への活用
S: 河村 幸二 合同会社スーパーポイントリサーチ 代表

3 技術・技能伝承におけるAI活用
S: 板倉 豊和 株式会社三菱総合研究所 コンサルティング部門 社会ICTイノベーション本部 先進サービス開発グループ 主任研究員

S4 リスクアセスメントとリスクマネジメント

14:00~17:00

C: 野本 泰之 日揮株式会社 プロセステクノロジー本部 テクニカルHSE部 チーフエンジニア

1 化学プロセスのリスクマネジメントについて
S: 中川 昌樹 三菱ケミカル株式会社 環境安全部 安全工学Gr マネージャー

2 お客様のご要望にお応えする製品安全活動
S: 宮口 昌通 パナソニック株式会社 ランドリー・クリーナー事業部 品質統括部 部長

3 鉄道分野におけるリスクマネジメントの取組みと初期対応のあり方
S: 横井 祐一 朝日大学 経営学部 准教授

S5 これからのヒューマンファクターを考える

10:00~17:00

このセッションはパネルディスカッションとなります。事例発表者と参加者の皆様との意見交換の場となります。

パネルディスカッション理論編

C: 小松原 明哲 早稲田大学 理工学術院 教授

1 ヒューマンファクターの理論と考え方
P: 小松原明哲 早稲田大学 理工学術院 教授

2 製造業進化の過程で「退化」したもの ~「考える力」を蘇生する
P: 天川 一彦 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 主幹研究員 / 慶應義塾大学 大学院 特別招聘講師

3 医療におけるノンテクニカルスキルを正しく理解する
P: 長谷川 剛 上尾中央総合病院 特任副院長

「これからのヒューマンファクターを考える」 日本人の人口減を考えたとき、産業現場では多様なスタッフの業務従事や、少数のスタッフでの業務遂行が確実になる。この時代背景のもと、このセッションでは、これからのエラー対策と現場力強化、そして業務管理(マネジメント)について、その理論・方法論と具体的な取り組みを幅広く模索したい。

パネルディスカッション事例編

C: 小松原 明哲 早稲田大学 理工学術院 教授

4 航空機整備における現場支援
P: 後藤 隆朗 株式会社JALエンジニアリング 品質保証部 リスクマネジメントグループ グループ長

5 製油所・石油化学工場における安全マネジメント
P: 斎藤嘉平太 JXTGエネルギー株式会社 環境安全部 副部長

6 一人ひとりの安全行動を起点に「究極の安全」へ
P: 中川 昌弘 東日本旅客鉄道株式会社 鉄道事業本部 安全企画部 次長

S6 自主保安向上に向けての最新動向

10:00~13:00

C: 大谷 悟 三井化学株式会社 安全・環境技術部 技本安全推進グループ グループリーダー

1 新しい保安に向けての取り組み動向
S: 若倉 正英 特定非営利活動法人保安力向上センター センター長

2 スーパー認定取得への取組み
S: 池田 修司 JXTGエネルギー株式会社 環境安全部 副部長

3 自主保安高度化事業者認定取得への取組み
S: 豊田 泰 日本エイアンドエル株式会社 愛媛工場 生産管理部 環境安全課

S7 安全文化の現状の到達点と新たな展望

14:00~17:00

C: 高野 研一 慶應義塾大学 大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授

1 安全文化診断から見る最近の課題と改善の新たな方向性
S: 東瀬 朗 新潟大学 大学院技術経営研究科 特任准教授

2 NEXCO中日本における安全文化醸成活動の進展と方向性
S: 中須 誠 中日本高速道路株式会社 総合安全推進部 担当部長

3 東レ千葉工場における安全への取り組みについて
S: 三木 誠人 東レ株式会社 千葉工場長

参加申込規定

参加料 (消費税込) ※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。

参加区分	参加単位	1セッション/1名	2セッションもしくは2/21(S5)(同一日のみ)/1名	7セッション(全日程)/1名
一般社団法人日本能率協会 法人会員		19,000円	33,000円	120,000円
公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 会員		20,000円	35,000円	130,000円
後援団体会員		12,000円	19,000円	74,000円
官公庁・大学		21,000円	37,000円	137,000円
上記外				

テキスト合本の申込み(税抜) シンポジウム参加者 25,000円
参加者以外(※) 50,000円
※会期終了後に、請求書とともに発送いたします。

会場案内 三田NNホール (三田NNビル 地下1階)
東京港区 芝4丁目1番23号
TEL: 03(5443)3233

交通のご案内
●都営地下鉄三田線 「三田」駅(A9出口)
●都営地下鉄浅草線 「三田」下車徒歩3分
●JR山手線、京浜東北線 「田町」下車徒歩5分

プログラム内容の問い合わせ先
一般社団法人日本能率協会 産業安全センター 産業安全対策シンポジウム事務局
TEL: 03(3434)1410

個人情報のお取り扱いについて
一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は会の個人情報等保護方針(https://www.jma.or.jp/privacy/)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する連絡・連絡およびJMA主催の関連催し物のご案内をお送りさせていただきますに際して使用させていただきます。

会員制度のご案内
一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。会員の方はこの機会に是非入会をご検討ください。
資料請求先: 日本能率協会 産業安全センター TEL: 03(3434)1410

注意事項
●分冊のテキストは会場でお渡しします。
●参加者以外のテキスト合本は会期終了後に発送いたします。
●講義の録音・撮影はご遠慮ください。
●参加申し込みをされた方は、JMA関連催しのご案内を送付させていただきますのでご了承ください。

免責事項
天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会はその責任を負いかねますのでご了承ください。

ごちからお申込みください

2019 産業安全対策シンポジウム 検索 <https://school.jma.or.jp/anzen/> JMAマネジメントスクール行 FAX: 03(3434)5505

申し込み区分	申し込み日	2/19(火)	2/20(水)	2/21(木)	2/22(金)	受付No.		
氏名	氏名	S1	S2	S3	S4	S5	S6	S7
E-mail	E-mail	1	2	3	4	5	6	7
氏名	氏名	S1	S2	S3	S4	S5	S6	S7
E-mail	E-mail	1	2	3	4	5	6	7

参加料
●1セッション参加料 (●) ¥
●2セッションもしくは2/21(S5)同日のみ参加料 (●) ¥
●7セッション(全日程)参加料 (●) ¥
●テキスト合本申込 (●) ¥
○合計金額(消費税込) ¥

参加申込先 JMAマネジメントスクール 一般社団法人 日本能率協会 FAX: 03(3434)5505
TEL: 03(3434)6271 / E-mail: seminar@jma.or.jp 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 [受付時間] 月~金曜日 9:00~17:00 (ただし祝日を除く)

参加申込書

